

令和3年度

佐伯市環境美化大賞 顕彰 (2団体、1名：順不同：敬称略)

|     |   |           |
|-----|---|-----------|
| 受賞者 | <small>ユウゲンガイシャ</small><br>(有)カデンのエトウ   | (佐伯市大字長谷) |
| 功績  | 多年にわたり、蛇崎地域の作業やゴミ回収等の清掃活動を定期的に行っており、地域の方々に大変感謝されている。継続して地域の環境美化に貢献する姿は素晴らしく、地域住民の模範となっている。                  |           |
| 受賞者 | <small>サイキン</small><br>佐伯市を、こよなく愛する会  | (佐伯市鶴岡町)  |
| 功績  | 多年にわたり、毎月第3土曜日の朝の時間帯に市内各所の道路のゴミ拾いを実施するなど、市街地の美化活動を熱心に行っている。継続して佐伯市の美化活動に努める姿は素晴らしく、市民の模範となっている。             |           |
| 受賞者 | <small>トミヒサ</small> <small>アキコ</small><br>富久 明子   | (佐伯市大字長谷) |
| 功績  | 30年以上の長期にわたり、蛇崎区から中山団地までの県道607号線沿いの道路側歩道をウォーキングのかたわら、ポイ捨てされている缶・瓶・ペットボトルなどのゴミを回収し、地域美化に努めており、地区住民の模範となっている。 |           |

## 令和3年度 佐伯市環境美化大賞 標語の部

テーマ ○環境に配慮し、持続可能な社会の実現を目指す標語  
 ○脱炭素（二酸化炭素削減）・地球温暖化防止・プラスチック削減を呼びかける標語

|      |  |
|------|--|
| 受賞区分 | 最優秀賞   |
| 受賞作品 | エコバック きれいな地球が c o m e b a c k                    |
| 受賞者  | <sup>トサカ</sup> 戸坂 <sup>クミコ</sup> 久美子 (一般)        |
| 選考理由 | きれいな地球を取り戻したいという気持ちが語感よく、すっきりまとまっていて、思わず口にしてしまう。 |

|      |   |
|------|---|
| 受賞区分 | 優秀賞   |
| 受賞作品 | 見直そう C O 2 C O 2 (コツコツ) 削減 自己意識                   |
| 受賞者  | <sup>ワタナベ</sup> 渡辺 <sup>スズカ</sup> 涼花 (佐伯豊南高校 1年生) |
| 選考理由 | 二酸化炭素(CO2)を少しずつ(コツコツ)削減していくという表現力が印象に残る。          |

|      |   |
|------|---|
| 受賞区分 | 優秀賞   |
| 受賞作品 | リサイクル みんなが決める 地球の未来                               |
| 受賞者  | <sup>ハマダ</sup> 濱田 <sup>ヒナ</sup> 裕央 (佐伯南中学校 3年生)   |
| 選考理由 | 地球の未来をみんなで救いたいという思いと、一人一人の行動が地球を救うということが伝わる標語である。 |

|      |   |
|------|---|
| 受賞区分 | 優秀賞   |
| 受賞作品 | もってます エコバックと エコごころ                              |
| 受賞者  | <sup>ダイラ</sup> 大良 <sup>タイキ</sup> 泰己 (上野小学校 5年生) |
| 選考理由 | 大事なことを簡潔な表現でうまくまとめることができている。                    |

|      |   |
|------|---|
| 受賞区分 | 優秀賞   |
| 受賞作品 | マイカゴを持っていくお母さん金メダル                              |
| 受賞者  | <sup>タンバ</sup> 反葉 <sup>ミツキ</sup> 美月 (佐伯小学校 5年生) |
| 選考理由 | オリンピックイヤーに、お母さんに金メダルをあげるという気持ちと表現力が良い。          |

(敬称略：優秀賞：順不同)